



2025 年 5 月 8 日

各 位

会 社 名 SMK株式会社
代表者名 代表取締役社長 池田 靖光
(コード番号 6798 東証プライム)
問合せ先 執行役員 北平 至
(TEL. 03-3785-1111)

(開示事項の経過)構造改革プログラムの進捗状況に関するお知らせ

2025 年 3 月 25 日に公表いたしました構造改革プログラムの施策の一つである国内人員数の最適化の実施結果について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 国内人員数の最適化の概要

売上・利益を伴った成長を実現する人員・人件費構造の構築、日本国内の従業員数の適正化、社員配置の最適化を実施するため、希望退職を募集しました。

- | | |
|--------|---|
| ① 対象会社 | SMK 株式会社、SMK キャリアサービス株式会社、国内出向者 |
| ② 対象者 | 40 歳以上 64 歳 3 か月以下、且つ勤続 5 年以上の正社員
(所定の要件を満たさない一部従業員を除く) |
| ③ 募集人数 | 国内 100 名程度 (全体の約 10%) |
| ④ 募集期間 | 2025 年 4 月 15 日～2025 年 4 月 30 日 |
| ⑤ 退職日 | 2025 年 6 月 25 日 (原則) |
| ⑥ 優遇措置 | 会社都合退職加算金に加え、割増退職金あるいは転進支援金の支給
希望者全員に対する再就職支援会社を通じた再就職支援 |

2. 実施結果 (国内削減人員数)

118 名

3. 業績に与える影響

上記の人員削減の実施に伴い、2025 年 3 月期第 4 四半期連結会計期間 (2025 年 1 月 1 日～2025 年 3 月 31 日) において、希望退職者に対する割増退職金または転進支援金および再就職支援に関わる費用として、8 億 5 千 3 百万円を特別損失 (事業構造改革費用) に計上しております。

また、上記の人員削減による固定費削減効果は年間約 7 億円となり、本日 (2025 年 5 月 8 日) 公表の 2026 年 3 月期連結業績予想においては、約 5 億円の固定費削減効果を織り込んでおります。

以 上